

5. 工事内容を細かく説明してくれる業者を選びましょう

「リフォーム工事の細かい内容なんて知らなくても大丈夫」
と思いませんか？

ですが、そこがモヤモヤしたまま工事が進んでしまうと、例えば
「あれは本当に必要な工事だったのかな…」「見積もりの時より値段
が上がったし、余計な費用がかかったような気がするなあ…」
と最終的に不満が残る可能性が高いです。

リフォームでは、「下地処理」「追い焚き配管」など、専門用語が多く登場しますが、そのまま説明されてもどんな工事をするのか理解するのが難しいかと思います。

そこを専門用語を生活目線に置き換えて「壁が古くなって劣化しているので、長持ちさせるための工事をします」「お風呂の保温が長持ちするための工事です」など、専門用語を使わずに分かりやすい説明をしてくれるリフォーム業者の方が安心できますね。
また、自分の希望や疑問、要望等を話しやすいかどうかも大切です。

リフォーム会社を選ぶ際には「工事内容を細かく説明してくれるかどうか」を必ず確認するようにしましょう。

